

議事概要

藤沢市政策会議を次のとおり開催した。

会議名	令和８年度政策会議（臨時会）
開催日	２０２６年（令和８年）６月１７日（水）８：３０～９：０６
場 所	本庁舎６階 庁議室
出席者	鈴木市長、中山副市長、川崎副市長、宮原教育長 （政策会議委員） 市長室長、総務部長、企画政策部長、財務部長、防災安全部長、市民自治部長、生涯学習部長、福祉部長、健康医療部長、保健所長、子ども青少年部長、環境部長、経済部長、計画建築部長、都市整備部長、道路下水道部長、市民病院事務局長、消防局長（欠席）、教育部長、議会局長、監査事務局長、選挙管理委員会事務局長、農業委員会事務局長
議 事	（１）議題（審議事項） １ 今後の財政状況を見据えた事業のあり方について（市長室） （２）報告・情報提供等 なし
内 容	１ 開会 ２ 市長あいさつ ３ 議事 （１）議題（審議事項） １ 今後の財政状況を見据えた事業のあり方について（市長室・企画政策部） ☐ 中山副市長から、資料に基づき概要説明が行われた。 《内容》 今後の財政状況を見据えた事業のあり方について、理事者から説明を行うもの。 《主な意見等》 ○各部局に対して、検討ではなく理事者指示として課題の整理を行うように示してもらいたい。 ○その通りである。課題の整理を報告していただきたい。 ○事業のあり方の検討時期について聞きたい。 ○近年の物価高騰の伸びが想定以上となり、このタイミングでの審議となった。 ○今後の事務執行の流れは妥当なのか。 ○個々の事業については、今後調整しながら進めてほしい。 ○すぐにでも周知しながら行動すべきだと思う。 ○事業のあり方は今後の財政状況によっても変わるし、優先順位を見極めながら進める必要がある。 ○このタイミングでの審議について、疑問が残る。

内 容	○スケジュールは一律か、個々の事業で異なるのか。 ○個々の事業の状況や社会情勢によって異なる。 ○次年度すぐに状況が改善するとは考えにくい、影響を最小限にとどめるための方策が必要。 ○他市の事例にもあるが、市長から、事業のあり方に言及した市民への発言はしないのか。 ○今は、想定以上に進んでいる物価高騰に対して、将来を見据えた歳出削減に一層取り組みたいと考えている。 ≪結果≫ 了承。 4 その他 なし。 5 閉会
------------	---